

| | | | | | | | |
|-------------------|------------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| メイン会場(小ホール: 450名) | サブ会場(4F、第3・4集会室: 201名) | 第1集会室(4F: 90名) | 第2集会室(4F: 111名) | 601会議室(6F: 78名) | 602会議室(6F: 90名) | 603会議室(6F: 90名) | 604会議室(6F: 78名) |
|-------------------|------------------------|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|

受付開始: 8:30

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|---|--|--|
| 大会シンポジウム 10:10-12:10 さまざまな領域における 家族療法の活用 シンポジスト (福山和女・生島造・後藤雅博) 司会 (市橋香代) | ミニワークショップ 10:10-12:10 複数面接の基本 ～関係をみる、関係と関わる～ 講師 (大平厚) | 自主シンポジウム 10:10-12:10 ラップアラウンドとおした 現場の対応と気づき- 家族支援と当事者主体 (久保樹里ら) | 自主シンポジウム 10:10-12:10 TAT(主題統覚テスト)を 家族アセスメントに使う (渡部千世子ら) | 一般演題 9:00-10:30 ○夫婦のコミュニケーションへの 介入手段としての知能検査 (竹下柊・吉川悟) ○カプルの治療的アセスメントで 夫婦の相互作用を理解する (小倉菜穂子・中村紀子) ○不妊治療により葛藤的になった夫 婦にカップルセラピーを実施した一 事例 -不妊治療領域における家族 療法の有用性について- (石田真央) 座長: 北島歩美 | 一般演題 9:00-10:30 ○応用行動分析の枠組みを母と共有 したことで、母子関係が変化し 子どもの粗悪行為がなくなった事例 (藤枝周平・宋大光) ○知的障害の成人男性への リフレームと治療システムの活用で 母子の相互作用が変化した事例 (服部智花・宋大光) ○面接構造の変更に関する一考察 母子同席面接を導入して改善した 不登校生徒の事例から (赤津玲子) 座長: 森野百合子 | 一般演題 9:00-10:00 ○「昨日の夜ご飯はなんですか？」 と支援者に問い続ける 難病患者への支援 (水野愛梨・吉川悟) ○心配事を訴え続ける母親との 面接過程 (廣橋諒一・吉川悟) 座長: 岡本吉生 | 事例検討 10:10-11:10 痛みと家族の悩みを抱え 来談した事例 (岩田尚大・村上雅彦) 座長: 児島達美 |
| | | | | 一般演題 10:40-12:10 ○不登校経験者のレジリエンス -大学へ進学できた人の 自分史からの分析- (杉原俊二) ○家族のヒストリーを来談者と 共有することの効用 -発達障害を治したいと訴える 女性の事例- (田上真・吉川悟) ○原家族との関係に悩む 40代女性との面接過程-コミュニ ケーションの連鎖に着目して- (今峰大樹・松原明弘・吉川悟) 座長: 上別府圭子 | 一般演題 10:40-12:10 ○学校システムによる 母子の不安への支援により 多動傾向が改善した事例 (近藤弘果) ○「外在化が嫌い」なクライアント とのナラティブ・セラピー -「外在化する会話」の展開に 関する一考察 (木場律志) ○断薬がある状況における家族同席 面接の場面設定とリフレクティ ングの活用-ストレングスから考える 支援のあり方- (田中良人・阿部幸弘) 座長: 植村太郎 | 会務報告会 12:15-13:15 | |
| 講演 14:00-15:00 マイケル・ホワイトの詩学 隠喩と換喩 講師 (小森康永) 司会 (坂本真佐哉) | ミニワークショップ 13:30-15:30 必要性から考える 「ジョイニング」入門 講師 (田中智之) | 自主シンポジウム 13:30-15:30 メディカルファミリーセラピー 実践入門-医療者と家族療法家を つなぐ支援とは (宮本衛達ら) | 自主シンポジウム 13:30-15:30 今考える、LGBTQと家族のカタチ (その2)～LGBTQと子育て・実際 どうしているの? (林直樹ら) | 自主シンポジウム 13:30-15:30 学校と医療機関や心理相談室の 連携を推進するためのコツ -紹介する側と紹介を受ける側の立 場から- (岩崎和子ら) | 一般演題 13:30-15:00 ○社会福祉士養成における パラレルチャート活用の試み (長沼葉月) ○職場組織システムでのソーシャル ワークスーパージョンへの 多世代家族療法モデルの活用例 (木戸宣子・福山和女) ○児童相談所におけるシステムズ・ コンサルテーション実践への試み (三木 馨・吉川悟) 座長: 中垣真通 | | スーパーヴィジョン・セッション 13:30-15:00 複数のシステムに変化が生じる中で 生徒に対応した一事例 (渡邊整・大平厚) スーパーヴァイザー: 金丸慎美 |
| | | | | | 講演 15:45-17:15 「患者カルテ」の理論と実践- ナラティブ、コラボレティブ、 オープンダイアログの展開 講師 (野村直樹) 司会 (浅野久木) | ミニワークショップ 15:45-17:45 ヤングケアラーへの支援を考える -精神疾患のある親と暮らす 子どもを中心にして- 講師 (長沼葉月) | 自主シンポジウム 15:45-17:45 クリニックにおける 受付スタッフの重要性-医療機関全 体の治療力向上を目指して- (宋大光ら) |
| 事例検討 16:30-17:30 相互作用の変化に向けて Here and Nowでの対応を 行った一事例 (大平厚・吉川悟) 座長: 村上雅彦 | | | | | | | |
| 閉会式 17:50-18:15 | | | | | | | |

書籍販売・休憩所
9:00 - 18:00